文 部 科 学 大 臣 殿

令和6年10月1日

下記の専修学校の専門課程を職業実践専門課程として認定する課程として推薦します。

記

学校名		H/7 F		日	長名						
京都医健専門	学校	平原	成17年3月	3日 藤日	3 裕之		〒604-8203 京都市中京区衣棚町5	51-2			
設置者名		設立	立認可年月	日代	表者名	(電話)(075-257-6507	所在地			
学校法人		平月	成17年3月	3日 竹2	 · 雅信		604-8203 京都市中京区衣棚町5	51-2			
滋慶コミュニケーシ 		 認定課程名		認定学科		(電話) (075-257-6507 引士認定年度	高度専門士認定	'在度	職業宝跬重	享門課程認定年度
		応足飲作的 E療専門課		理学療法		च ।	-	平成20(2008)年			26(2014)年度
学科の目的		しての人間! 頼される理算			建、医療、介	護、福祉、スプ	ポーツなどの幅広い分野	におけるリハビリテー	-ションに対 <i>l</i>	応でき、患者	様や社会から必要
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)	本科はで	ま卒業時、理	 学療法士	国家試験受験資格が	取得できる。	。また、高度専	1門士の称号を得ることが	ができる。			
修業年限	昼夜	全課程の値	修了に必要 単位	な総授業時数又は総 位数	計	構義	演習	実習	実	験	実技
4	昼間	※単位時間、 かに記入	単位いずれ	3,490 単位時間 単位	1,470	D 単位時間 単位	1,005 単位時間 単位	880 単位時間		単位時間単位	150 単位時間
		上 実員(A)	留学生	数 (生徒実員の内数)(B)	留学生	割合(B/A)	中退率	+ 4		+ <u> </u>	
160 人	172	<u>.</u> .		0 人		O %	3 %				
	■卒業者	 ·数 (C)	:	36		人					
	┃■就職希 ■就職者	·望者数 (D) ·数 (E)	:	31 31		<u>人</u> 人					
	■地元勍	職者数(F)	•	15		人					
	■就職率		 元就職者の	100)割合(F/E)		%					
		に占める就職		48		%					
			吸山の刮石	86		%					
就職等の状況	■進学者■その他			0		人					
	(令和5年度		完、リハビリ	Jテーションセンタ ー	クリニック、	介護老人保	健施設など)				
第三者による 学校評価	医療·福布 ■民間 <i>の</i>	业業界(病院 評価機関等 た、例えば以下	等から第三について任意 一般社団	者評価: ^{意記載} 法人 リハビリテー		介護老人保	有 評	価結果を掲載した ームページURL	http://jcc	ore.or.jp/ac	creditation.html
	医療・福祉 ■民間の ※有の場合	业業界(病院 評価機関等 た、例えば以下	等から第三 について任 一般社団 ション教育	者評価: 意記載			有 評		http://jco	ore.or.jp/ac	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病院 評価機関等 、例えば以下 評価団体:	デについて任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/	者評価: ^{意記載} 法人 リハビリテー			有 評		http://jco	ore.or.jp/ac	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 た例えば以下 評価団体: www.kyoto-il	等から第三 について任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/	者評価: ^{意記載} 法人 リハビリテー			有 評			ore.or.jp/ac	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: がww.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	等から第三 について任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構	受審年月:	2022年	有 評		3, 490 i	単位時間単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: www.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	等から第三 について任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/ 算定) で うち企業等	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・算	受審年月:	2022年	有 評		3, 490 ± 880 ± 30 ±	単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: www.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	等から第三 について任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・写 と連携した演習の接 発業時数	受審年月: 3習・実技の 登 業時数	: 2022年 授業時数	有 評本		3, 490 ± 30 ± 3, 490 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: www.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	等から第三 について任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/ 算定) て うち企業等 うち必修授	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・写 と連携した演習の提 また変	受審年月: 2習・実技の 3業時数 た必修の実	: 2022年 授業時数 験・実習・実	有評が		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ	医療・福祉 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: www.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	デについて任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/ うち企業等 うち必修授	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・算 と連携した演習の担 発業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	受審年月: 習・実技の 登業時数 た必修の実 た必修の演	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数	有評が		3, 490 ± 30 ± 3, 490 ± 30 ± 30 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ URL	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: www.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	デについて任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/ うち企業等 うち必修授	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・写 と連携した演習の提 また変	受審年月: 習・実技の 登業時数 た必修の実 た必修の演	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数	有評が		3, 490 ± 30 ± 3, 490 ± 30 ± 30 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ URL と連携しま と連携していて とででした。	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 、例えば以下 評価団体: www.kyoto-ii 立時間による 総授業時数	等から第三 について任 一般社団 ション教育 ken.ac.jp/ うち企業等 うち必修授	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・算 と連携した演習の担 発業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	受審年月: 習・実技の 登業時数 た必修の実 た必修の演	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数	有評が		3, 490 ± 30 ± 3, 490 ± 30 ± 30 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価機関等 が、評価団体: がww.kyoto-ii が機関等 がww.kyoto-ii が必要 が必要 がある。 が必要 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。	等から第三 について任 ・ション 社団 ・ション 教育 はen.ac.jp/ ・算定) でする企業等 ・うち必修授 ・うちの企業	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・算 と連携した演習の担 発業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	受審年月: 習・実技の 登業時数 た必修の実 た必修の演	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数	有評が		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 880 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームペー URL と連携しました とと実施状れか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病院 評価人は 評価人は 対数で で がww.kyotoーi で 数で るので は ま い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	等から第三 についませた。 一般社団で についるでは、 にっしいるでは、 にっしい。 にっしいるでは、 にっしいるで、 にっしいるで、 にっしいるで、 にっしいるで、 にっしいるで、 に	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した実験・算 と連携した演習の担 発業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	受審年月:登業時数 た必修の実 た必修の実	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数 の授業時数)	有評が		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 880 ±	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームペー URL と連携しました とと実施状れか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価 が 対 が が が が が が が が が が が が が が が が が	デにから第三年 から第二年 から第二年 から第二年 から第二年 は一ションを は一ションを なのかで では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 評価機構 を連携した演習の搭 まと連携した演習の搭 まき企業等と連携し うち企業等と連携し き等と連携したインタ	受審年月:習・実技の受業時数 た必修の実 た必修の実	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数 の授業時数)	有評が		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 880 ±	単位時間単位時間間単位時間間単位時間間単位時間間間間間間間間間間間間間間間間間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームペー URL と連携しました とと実施状れか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価 がww.kyoto-ii が数に がww.kyoto-ii が数に に 数に よ ま ま の の の の の の の の の の の の の	デにから第三年 から第二年 から第二年 から第二年 から第二年 は一ションを は一ションを なのかで では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 法計価機構 を連携した演習の持 きと連携した演習の持 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し きと連携した不少な	受審年月:習・実技の受業時数 た必修の実 た必修の実	き 2022年 授業時数 験・実習・実 習の授業時数 の授業時数)	有評が		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 880 ±	単位時間単位時間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等の実施 もした況 くる、Bいずれか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価 がww.kyoto-ii が数に がww.kyoto-ii が数に に 数に よ ま ま の の の の の の の の の の の の の	等に からい 社教 に の の の の の の の の の の の の の	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 法計価機構 を連携した演習の持 きと連携した演習の持 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し きと連携した不少な	受審年月: 習・実技の 発 から と から と から と から と から と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	型 2022年 2022年 接手数 では、 実習・実 では、 実 で 実 で ま で が で で で で で で で で で で で で で で で で	有評が		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 880 ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ±	単位時時時時間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間	creditation.html
学校評価 当該学科の ホーURL と連携しま と連携していていた。	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価 がww.kyoto-ii が数に がww.kyoto-ii が数に に 数に よ ま ま の の の の の の の の の の の の の	等に からい 社教 に の の の の の の の の の の の の の	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 法計価機構 を連携した演習の哲 きと連携した演習の哲 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携した 等と連携した演習の哲 と連携した演習の哲	受審年月: 習・実技の要素の変素の表情を表現した。 という できません アンド・スティング できません できません アンド・スティング しゅう	型型 (2022年) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (2022424) (202242424) (2022424) (2022424) (202242424) (2022424) (20224244) (20224244) (20224244) (202242444	技の授業時数では、		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ±	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームペー URL と連携しました とと実施れか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価 がww.kyoto-ii が数に がww.kyoto-ii が数に に 数に よ ま ま の の の の の の の の の の の の の	デに から の第で いう に の記 に の記 に の記 に の記 に の記 に の記 の記 の記 のこ のに のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 法人 リハビリテー 経験した演習の担 を連携した演習の担 うち企業等と連携し を連携した演習の担 をと連携した実験・到 をと連携した実験・到 をと連携した実験・到 をと連携した演習の担 をと連携した演習の担	受審年月: 習・実技の要素 た必修の実 でまままで まままで まままで まままで まままで まままで まままで ま	型型 (1) を では (2022年 できます。 できまま (2022年 できまま) できまま (2022年 できままま) できまま (2022年 できまままま) できままま (2022年 できまままま) できまま (2022年 できまままま) できまま (2022年 できまままま) できまま (2022年 できままままま) できまま (2022年 できままままま) できまま (2022年 できままままま) できまま (2022年 できまままままま) できまま (2022年 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	技の授業時数では、		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ±	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等の実施 もした況 くる、Bいずれか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	业業界(病防 評価 がww.kyoto-ii が数に がww.kyoto-ii が数に に 数に よ ま ま の の の の の の の の の の の の の	デに から の第で いう に の記 に の記 に の記 に の記 に の記 に の記 の記 の記 のこ のに のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ のこ	者評価: 意記載 法人 リハビリテー 法人価機構 を連携した演習の投 業等を企業等と連携し を連携した実験・男 を連携した実験・男 を連携した実験・男 を連携した実験・男 を連携した実験・男 を連携した実験・男 を連携した実験・男 を連携したな を連携したな を連携したな を連携した。 を連携をできる。 を連携をできる。 を連携をできる。 をを連携をできる。 をを連携をできる。 をを連携をできる。 をを連携をできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 ををできる。 をでき。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでき。 をでき。 をでき。 をで。 をでき。 をでき。 をでき。 をでき。	受審年月: 習・実技の要素 た必修の実 でまままで まままで まままで まままで まままで まままで まままで ま	型型 (1) を では (2022年 できます。 できまま (2022年 できまま) できまま (2022年 できままま) できまま (2022年 できまままま) できままま (2022年 できまままま) できまま (2022年 できまままま) できまま (2022年 できまままま) できまま (2022年 できままままま) できまま (2022年 できままままま) できまま (2022年 できままままま) できまま (2022年 できまままままま) できまま (2022年 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	技の授業時数では、		3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ±	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	creditation.html
学校評価 当該学科の ホームペー URL と連携しました とと実施れか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	工業 () () () () () () () () () (等に かつ 般コ いの いの いの いの いの いの のの にの のの のの のの のの のの のの のの の	者記載には、おいでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	授業時数 験・実習・実 の授業時数) ・授業時数 ・受験・実習・表 の授業時数)	技の授業時数では、	ームページURL	3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ± 5 ±	単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	creditation.html
学校評価 当該学科の ホーURL と実際のと連携施状 とと実施状れか	医療・福花 ■民間の ※有の場合 https://w	・ 評例 www. 時総・ 下 で が で が で が で が で が で が で で で で で で で	等に かつ 般コ いの いの いの いの いの いの のの にの のの のの のの のの のの のの のの の	者記載「いだり」」」」「「は、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	受業 は 2022年	技の授業時数で	ームページURL	3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 30 ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ± ±	単単単単単単単単単 人 一	creditation.html
学校評価 当該より は は は は は は は に 記 は に 記 は に に に に に に に に に に に に に	医療・福存の ■	・ 評例 www. 時 総・ 下 で	等に ーシ ken.a c jp	者記し、一番記し、一番記し、一番記し、一番記し、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番では、一番には、一番には、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番を	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型 2022年	有 評ポー	ームページURL 1号)	3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 4	単単単単単単単単単 人 人時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時	creditation.html
学校評価 当in URL 当in URL 当in URL との B記 との B記 との B記 を変いい) を変いい) を変にでいて、 はでいて、 はでいて、 はでいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 はいて、 にいて、 はい	医療・福存の ■	世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	等に ーシ ke n.a c. jp	者記し、一番記し、一番記し、一番記し、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型 2022年	有 評決 で設置基準第41条第1項第 で設置基準第41条第1項第	ームページURL 151号) 152号) 153号)	3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 4 ± 4 ± 0 ± 4 ± 6 ± 6 ± 6 ± 6 ± 6 ± 6 ± 6 ± 6 ± 6	単単単単単単単単単 人 人 人 時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時	creditation.html
学校評価 当該ムペー 以RL 等等ののジーとののいとのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、とのでは、	医療・福存の ■	世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	等に ーシ ke	者記し、一番記し、一番記し、一番記し、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型 2022年 2022年 接 3 で	有 経技の授業時数 で設置基準第41条第1項第 で設置基準第41条第1項第 で設置基準第41条第1項第	ームページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 4 ± 4 ± 0 ± 4 ± 0 ± 3 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1	単単単単単単単単単 人 人人一時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時時	creditation.html
学校評価 当該ムの ・ 当該ムーURL 等等、URL とのBの とのBのに とのいう を変えいい も は状れ も は状れ も に に で のに を のに を のに を のに も のに も のに も のに も のに も	医療・福存の ■	世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	等に ーシ ke	者記し、一番記し、一番記し、一番記し、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型 2022年 2022年 接 3 で	有 評決 で設置基準第41条第1項第 で設置基準第41条第1項第	ームページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	3, 490 g 880 g 30 g 880 g 880 g 880 g 4 g 4 g 0 g 3 g	単単単単単単単単単 人 人人人人的 一人人人人人人的 一人人人人人人人的 一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	creditation.html
学校評価 当該ムの ・ URL 当該ムー URL 業等、に とののい とののに 連実のいう にして もしばれれ	医療・福存の ■	世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	等に ーシ ke	者記し、一番記し、一番記し、一番記し、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には	受審年月: 習業・大・たー・要素・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型 2022年 2022年 接 3 で	有 経技の授業時数 で設置基準第41条第1項第 で設置基準第41条第1項第 で設置基準第41条第1項第	ームページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	3, 490 ± 880 ± 30 ± 880 ± 4 ± 4 ± 0 ± 4 ± 0 ± 3 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1 ± 1	単単単単単単単単単 人 人人人人的 一人人人人人人的 一人人人人人人人的 一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	creditation.html

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本 方針

実習施設(企業)の選定については、本校の教育目標および教育方針に賛同し、かつ学生の受け入れについて同意の得られた医療機関としています。さらに、臨床実習指導者は臨床経験3年以上の理学療法士とし、1名の臨床実習指導者が学生1名ないし2名を担当する体制をとっています。

また、教育課程編成委員会や講師会等において、業界・団体の方の意見や動向、要望などを取り入れ、授業内容の見直しや授業方法の改善・工夫等を行っていきます。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

本校の教育課程編成委員会は、理事会のもとに設置され、委員会の適切な運営は理事長が担保することになっています。また、学校運営においては、教員組織規則において、「委員会での審議を通じて示された企業等の要請その他の情報、意見を充分に活かし、実績的かつ専門的な職業教育を実施するにふさわしい教育課程の編成に努める」ことが明記され、この定めに従い、委員会を運営します。委員会で提案された意見は、学科会議で具体的な実践方法を検討し、教育課程編成に取り入れます。作成された教育課程は教務部長・事務局長・学校長の承認を経て実施されます。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和6年5月1日現在

夕 🔐	記 屋	<i>1</i> 七 廿日	1壬口(
名 前	所 属	任期	種別
藤田 裕之	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
竹本 雅信	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
生出 貴也	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
鳥嶋 勝博	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
宮江 真矢	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
東 隆史	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
稲原 健輔	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
牧 勝広	京都医健専門学校	R6.4.1~R7.3.31	事務局
麻田 博之	京都府理学療法士会	R6.4.1~R7.3.31	1
並河 茂	京都府理学療法士会	R6.4.1~R7.3.31	1
中本 隆幸	医療法人啓信会京都きづ川病院	R6.4.1~R7.3.31	3
平岩 康之	国立大学法人 滋賀医科大学	R6.4.1~R7.3.31	3

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回(6月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 令和5年6月29日 19:30~20:30 第2回 令和6年3月18日 18:30~19:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

多様な学生が入学してくるため、個々人にあった学習方法、教育内容で理学療法士の質の担保を行えるよう議論を進めた。

(別途、以下の資料を提出)

- * 教育課程編成委員会等の位置付けに係る諸規程
- * 教育課程編成委員会等の規則
- * 教育課程編成委員会等の企業等委員の選任理由(推薦学科の専攻分野との関係等)※別紙様式3-1
- * 学校又は法人の組織図
- * 教育課程編成委員会等の開催記録

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

実習施設(企業)の選定については、本校の教育目標および教育方針に賛同し、かつ学生の受け入れについて同意の得られた医療機関としています。さらに、臨床実習指導者は臨床経験3年以上の理学療法士とし、1名の臨床実習指導者が学生 1名ないし2名を担当する体制をとっています。また、教育課程編成委員会や講師会等において、業界・団体の方の意見や動向、要望などを取り入れ、授業内容の見直しや授業方法の改善・工夫等を行っていきます。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

連携する医療機関での臨床実習を実施。教育課程における位置づけや成績評価基準、意義についても明確にしています。 また実施要領・マニュアル等を整備し運用しています。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

Ι,	3/呉体的な建携の例※	科目数については代表的な	5科日について記載。	
П	科 目 名		斗 目 概 要	連携企業等
	フィールドワーク I		現場に出向いたり、対象者に来校 していただきくなどの実践から理 学療法の理解を深める	ロングライフ、小室整形外科、京都 市障害者スポーツセンター
	フィールドワークⅡ		現場に出向いたり、対象者に来校 していただきくなどの実践から理 学療法の理解を深める	アンチエイジングリハビリテーションセンター回生 山科区地域介護予防推進センター 京都市障害者スポーツセンター
	臨床実習Ⅱ-2	3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	臨床実習指導者のもと、障がい像 の理解を行うよう検査・評価を行う	京都鞍馬口医療センター、洛和会 丸太町病院、京都民医連中央病 院、愛生会山科病院、友仁山崎病 院、今津病院、他
	臨床実習Ⅲ-1	3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	臨床実習指導者のもと、理学療法 業務全般を経験し、取得する	京都大学医学部附属病院、大津赤十字病院、京都医療センター、東近江医療センター、他
	臨床実習Ⅲ-2	3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションの見学を通して、介 ぎ保険分野の理学療法士の役割 を学ぶ	向日回生病院、アビイロードやましな、愛寿会同仁病院、スキナヴィラ 水口、他

(別途、以下の資料を提出)

* 企業等との連携に関する協定書等や講師契約書(本人の同意書及び企業等の承諾書)等

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

学園の定める教員研修規定において、教員の授業内容・教育技法の改善並びにクラス運営方法の向上、マネジメント能力 |を含む指導力の向上を研修の目的と定めています。平成30年度においては、中途退学者防止と国家試験全員合格に向け た「学生一人ひとり」に対する対応案の企画立案・実施・評価というPDCAサイクルを展開することを年間の教育活動の中心 に捉え、ファカルティ・デベロップメント活動を推進する専任教員に対し、以下の二つの要素が年間を通した授業内容に反映 されるよう研修を行います。

① キャリア教育の視点、② 一人ひとりを見ていく視点

さらに、専任教員と兼任教員で組織する講師会議においてこの方針を共有し、授業内容のチェック、教育技法改善に向けた 研修を実施しています。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 第33回京都府理学療法学術大会 連携企業等: 京都府理学療法士会

対象: 理学療法士他 期間: 令和5年11月19日

内容 「創造と信頼」をテーマに、研究発表、基調講演、教育講演などを行う。

第63回近畿理学療法学術大会 連携企業等:近畿理学療法学術大会事務局 研修名:

期間: 対象: 理学療法士他 令和6年2月3日、4日

テーマ「人口減少時代 私たちは何ができるか? 何をすべきか?一理学療法の多様化とポテンシャルー」 内容

②指導力の修得・向上のための研修等

連携企業等: 滋慶教育科学研究所 研修名: 国家試験対策研修会

令和5年6月28日~(オンデマンド) 期間: 対象: 国試系学科教員

国家試験合格率の更なる向上に向けて、昨年度の国家試験の結果の振り返り、出題傾向の分析、効果的 内容

な国試対策の手法等を研修する。

研修名: 教職員カウンセリング研修 連携企業等: 滋慶教育科学研究所

期間: 令和5年8月1日~(オンデマンド+オンライン) 対象: 全教職員

滋慶学園グループの全教職員がカウンセリングマインドを身につけて、学生や保護者に対応できるようにス 内容

キル向上を目指す。JESC認定教員カウンセラー資格取得を目指す。

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

第34回京都府理学療法学術大会 連携企業等: 京都府理学療法士会 研修名:

期間: 令和6年11月24日(日) 対象: 理学療法士他

内容 テーマ「身体の軌跡にみる新たな健康の可能性」

研修名: 第64回近畿理学療法学術大会 連携企業等:近畿理学療法学術大会事務局

期間: 令和7年2月23日 対象: 理学療法士他

テーマを「ナラティブと理学療法」 内容

②指導力の修得・向上のための研修等

国家試験対策研修会 連携企業等: 滋慶教育科学研究所 研修名:

期間: 令和6年6月4日 対象: 国試系学科教員

国家試験合格率の更なる向上に向けて、昨年度の国家試験の結果の振り返り、出題傾向の分析、効果的 内容

な国試対策の手法等を研修する。

教職員カウンセリング研修 連携企業等: 滋慶教育科学研究所 研修名:

期間: 令和6年10月2日~(オンデマンド+オンライン) 対象: 全教職員

滋慶学園グループの全教職員がカウンセリングマインドを身につけて、学生や保護者に対応できるようにス 内容 キル向上を目指す。JESC認定教員カウンセラー資格取得を目指す。

(別途、以下の資料を提出)

- * 研修等に係る諸規程
- * 研修等の実績(推薦年度の前年度における実績)
- 研修等の計画(推薦年度における計画)

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

卒業生、保護者代表、近隣関係者、高校関係者ともに、業界関係者により構成される学校関係者評価委員会を組織し、この委員会が、学校教職員が行った自己点検・自己評価の内容を審議・評価することを通し、学校運営の改善に活かすことを 方針とします。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念•目標	教育理念·目的·育成人材像
(2)学校運営	学校運営
(3)教育活動	教育活動
(4)学修成果	教育成果
(5)学生支援	学生支援
(6)教育環境	教育環境
(7)学生の受入れ募集	学生の募集と受け入れ
(8)財務	財務
(9)法令等の遵守	法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	社会貢献
(11)国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

中途退学者の減少及び国家試験の合格率の向上をさらに目指すようにという評価結果に対して、「ひとり一人を大切に」という視点に立って、「SSC・学修相談室」の強化、キャリアサポートアンケート及び学校生活アンケートの有効活用等を推進します。また、国家試験を見据え、1年生から段階的に学習に取り組めるよう、定期試験改革を実施しています。複数学科の連携を期待されていることから、理学療法科・作業療法科・言語聴覚科・社会福祉科による「多職種連携ゼミ」を強化し、スポーツ科学科・柔道整復科・鍼灸科・理学療法科による「KISA(京都医健スポーツアカデミー)」をより充実させます。また、産学連携・地域貢献・社会貢献への期待を受け、様々な取り組みを推進しています。その結果を業界関係者等に発表するイベント(若きクリエーター展)を実施します。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和6年5月1日現在

近隣代表 保護者代表 高校代表
高校代表
卒業生代表
企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

〔ホームペーシ · 広報誌等の刊行物 · その他()))

URL: https://www.kyoto-iken.ac.ip/school/public info.html

公表時期: 令和6年10月1日

(別途、以下の資料を提出)

- * 学校関係者評価委員会の企業等委員の選任理由書(推薦学科の専攻分野との関係等)※別紙様式3-2
- * 自己評価結果公開資料
- * 学校関係者評価結果公開資料(自己評価結果との対応関係が具体的に分かる評価報告書)

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に 関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

事業計画の実行方針において、提起された目標を具体化するため、企業などから意見聴取を行い、業界の動きを踏まえた 実行計画を作成しています。具体的な事例として、講師会等にて授業科目、内容について検討を重ね、意見を反映させてから、様々な企業との連携を図っています。

また、評価実習及び臨床実習においては、実習指導者会議を開催し積極的な意見交換を行い、実習中は実習先に教員が訪問し、学生の実習状況の確認および指導等も行っています。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

<u> 【2) </u>	<u> </u>
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校長名、所在地、連絡先、学校の沿革、建学の理念、学校安全関連、保健 対策
(2)各学科等の教育	受入方針、定員、在校生数、卒業生数、カリキュラム(教科課程表)、学年歴、シラバス、卒業・進級判定基準、卒業と同時に取得する称号、資格合格実績、主な就職先
(3)教職員	教職員数、学校組織図、教員の実績
(4)キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育のコンセプト、キャリア教育マップ、就職の指導
(5)様々な教育活動・教育環境	設備紹介、海外実学研修、課外活動
(6)学生の生活支援	中途退学防止への取り組み/進路変更委員会・SSC、健康管理
(7)学生納付金・修学支援	学費一覧、奨学金・教育ローン案内等
(8)学校の財務	財務資料
(9)学校評価	学校関係者評価委員会
(10)国際連携の状況	
(11)その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(<u>ホームページ</u>) ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他()))

URL: https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public_info.html

公表時期: 令和6年10月1日

(別途、以下の資料を提出)

* 情報提供している資料

(備考)

・用紙の大きさは、日本産業規格A4とする(別紙様式1-2、2-1、2-2、3-1、3-2、4、5、6、7、8についても同じ。)。

授業科目等の概要

	(医療専門課程 理学療法科 昼間部) 2024年度														
	分類	Į						授	業方	法	場	所	教	員	}
必修	選択必修	自由選択		授業科目概要	配当年次・学期	時	単		演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任		企業等との連携
0			心理学 Psychology	心理学の基本的な考え方を学び、心理テストなども通して、人間や自分についての理解を深めます。	1 年	30	2	0			0			0	
0			生物学 Biology	解剖学・生理学の履修に必要となる生物学の基礎知識について習得します。	1 年	30	2	0			0			0	
0			情報科学 Information Science	コンピュータの基本的な操作方法を学び、 ワード、エクセルなどの基本的ソフトウエ アの使用方法を習得します。	1 年	30	2	0			0			0	
0			倫理学 Ethics	医療職につく者として必要となる、「命」 についての理解を深めるため、生と死につ いて理解ます。	1 年	30	2	0			0		0		
0			英語 English	日常的な英会話に慣れ、診療場面などでの 英会話について学び、医学的な英単語を習 得します。	1 年	30	2	0			0			0	
0			保健体育 Physical Education	主にスポーツ傷害について理解します。	1 年	30	2		0		0			0	
0			人間関係論 human relations	良好な人間関係の構築を目的に人間関係や コミュニケーションについて習得します。	1 年	30	2		0		0			0	
0			解剖学 I Anatomy I	人体の筋骨格系の構造について習得しま す。	1 年	60	4	0			0			0	
0			解剖学Ⅱ AnatomyⅡ	人体の神経系・感覚器系の構造について理 解します。	1年	60	4	0			0			0	
0			解剖学Ⅲ AnatomyⅢ	人体の内臓器系の構造について理解しま す。	1 年	30	2	0			0			0	
0			触察実習 Palpation	体表から骨・筋を観察し、触れる実習を行 います。	1 年	30	2			0	0		0		

0	基礎医学セミナー Seminar of the Basic Medical Sciences I	I 臓器別に解剖、生理の枠を超え学習し、身 体の仕組みを学習します。	2 年	30	2	0		0		C	
0	基礎医学セミナー Seminar of the Basic Medical Sciences II	『 運動器や神経系の仕組みを理解し、その知 識を表出できるよう習得します。	2 年	30	2	0		0	(
0	基礎医学セミナー Seminar of the Basic Medical Sciences III	取取 内臓系の仕組みを理解し、その知識を表出できるよう習得します。	3 年	30	2	0		0	()	
0	機能解剖学 Functional Anatomy	解剖学で学んだ人体構造の知識をもとに、その機能や病態像について理解します。	2 年	30	2	0		0	(
0	生理学 Physiology	理学療法士に必要な人体の機能(筋・神経、呼吸・循環、消化・吸収など)について理解します。		60	4	0		0		C	
0	運動生理学 Exercise Physiology	運動や動作時の呼吸・循環機能について理解し、またその変化について理解します。	2年	30	2	0		0		C	
0	運動学 I (講 義) Kinesiology I	人体の各関節の運動について習得します。 また姿勢や歩行などについても理解を深め ます。	1 年	60	4	0		0	(
0	運動学 II Kinesiology II	人体の各関節の運動について習得します。 また姿勢や歩行などについても理解を深め ます。	2 年	30	2	0		0	(
0	人間発達学 Human Development	人間発達の各段階に適切に対応できるよう に、出生から成人に至るまでの心身の成長 過程を理解します。	2年	30	2	0		0	(
0	病理学 Pathology	組織・細胞などの形態学的な病変について 習得します。	2 年	30	2	0		0		C	
0	臨床心理学 Clinical Psychology	身体的な疾病ばかりでなく、心の病についても理解を深め、心身ともに援助するための知識を理解します。		15	1	0		0		C	
0	内科学 Internal Medicine	理学療法士に必要な内科的疾患の病態・診 断・治療について理解します。	2 年	30	2	0		0		C	
0	整形外科学 Orthopedics	理学療法士に必要な整形外科的疾患の病 態・診断・治療について理解します。	2 年	60	4	0		0		C	
0	神経内科学 Neurology	理学療法士に必要な神経内科的疾患の病 態・診断・治療について理解します。	2 年	30	2	0		0		C	

0		精神医学 Psychiatry	理学療法士に必要な精神疾患の病態・診 断・治療について理解します。	3 年	30	2	0			0			0	
0		小児科学 Pediatrics	理学療法士に必要な小児疾患の病態・診 断・治療について理解します。	3 年	30	2	0			0			0	
0		老年学 Gerontology	高齢者の特性や、高齢者に特徴的な疾患の 病態・診断・治療および予防について理解 します。		15	1	0			0		0		
0		理学療法関連学 I Related to PT I	理学療法士に必要な栄養や救急救命につい て習得します。	1 年	15	1		0		0			0	
0		理学療法関連学 II Related to PT II	理学療法士に必要な薬理や医用画像につい て習得します。	2 年	30	2		0		0			0	
0		Introduction to	リハビリテーションの歴史や概念などを理解し、また障害や保健医療制度についても 理解します。		30	2	0			0		0		
0		チーム医療論 Team medicine	多職種連携について習得します。	1 年	15	1		0		0			0	
0		地域包括ケアシステ ム論 Area comprehensive care system	地域包括ケアシステムの考え方と実際につ いて習得します。	2 年	15	1	0			0			0	
0		社会保障制度論 Social Security	社会保障の体系について学び、医療保険などの理解を深めます。	1 年	30	2	0			0		0		
0		理学療法概論 Introduction to PT	理学療法の歴史・定義などについて学び、 関連法規や業務内容についても知り、職業 理解を深めます。	1 年	30	2	0			0		0		
0		臨床運動学 Clinical Kinesiology	運動学で学んだ知識・動作分析技術をもと に、運動障害や異常動作の分析を理解しま す。	2 年	30	2	0			0		0		
0		臨床運動学実習 Clinical Kinesiology	運動障害や異常動作の理解を深める実技を 行います。	3 年	30	1			0	0		0		
0			研究の意義や必要性、レポートの作成方法 や症例・研究発表の方法を理解します。	4 年	30	2	0			0		0		
	0	国際理学療法演 習 International PT	先進的な海外の理学療法を現地で習得します。 海外での理学療法の現状を習得します。	2 年	15	1		0			0	0		

	0	国際理学療法学 International PT	海外での理学療法の現状を習得します。	2 年	15	1	0		0	0		
0		理学療法教育· 職場管理論 Education & Management	医療・福祉現場における教育や保健制度、 職場管理、職業倫理について習得します。	3 年	30	2	0		0	0		
0		理学療法評価学 I Evaluation of PT I	理学療法評価の考え方やその流れについて 習得します。また形態測定、関節可動域測 定法などの評価技術についても身に付けま す。	1	30	2		0	0	0		
0		理学療法評価学Ⅱ Evaluation of PT Ⅱ	徒手筋力検査法や整形外科テスト法などに ついて学び、実技を通してそれらの技術を 習得します。	2 年	60	4		0	0	0		
0		理学療法評価学Ⅲ Evaluation of PT Ⅲ	神経学的な検査や疾患に応じた検査法を習 得します。	2 年	60	4		0	0	0		
0		理学療法評価技術統 合演習 Integrated seminar to evaluation of PT	障害像を把握するために必要な検査を抽出	3 年	30	2		0	0	0		
0		理学療法評価理論 PT evaluation theory	各検査の意義や方法の詳細について理解し ます。	3 年	30	2	0		0	0		
0		画像評価学 Diagnostic imaging	理学療法士に必要な画像評価法を習得しま す。	3 年	30	2	0		0	0		
0		運動療法技術総論 I Practice of Therapeutic Exercise I	各種運動療法技術について学び、講義と実 技を通して身に付けます。様々な疾患に適 応となる技術も習得します。	1 年	30	2		0	0	0		
0		運動療法技術総論 II Practice of Therapeutic Exercise II	各種運動療法技術について学び、講義と実 技を通して身に付けます。様々な疾患に適 応となる技術も習得します。	2 年	30	2	0		0	0		
0		物理療法学 Physical Agents	物理療法の概念や、各種物理療法機器の適 応・禁忌を学び、実技を通して機器の使用 方法を習得します。	2 年	60	4		0	0	0		
0		日常生活活動論 Activities of Daily Living	日常生活活動の概念や支援機器について理解します。また、その評価・治療技術を習得します。	2 年	60	4		0	0	0		
0		義肢・装具学 Prosthetics and Orthotics	義肢・装具の構造と機能について理解し、 各疾患の適応について習得します。	3 年	60	4		0	0		0	
0		骨関節障害 A Orthopedics A	骨関節疾患に対する理学療法評価・治療に ついて理解を深めます。	2 年	30	2	0		0	0		

0	骨関節障害 E Orthopedics	骨関節疾患に対する理学 ついて理解を深めます。	療法評価・治療に	3 年	60	4		0		0		0	
0	脳血管障害 A Neurology A	脳血管疾患に対する理学 ついて理解を深めます。	!療法評価・治療に	2 年	30	2	0			0	С		
0	脳血管障害 B Neurology B	脳血管疾患に対する理学 ついて理解を深めます。	:療法評価・治療に	3 年	60	4		0		0		0	
0	脊髄障害 Myelopathy	脊髄疾患に対する理学療 いて学び、技術を習得し		3 年	15	1	0			0	С		
0	内部障害 Internal Medicine	呼吸・循環・代謝疾患を 対する理学療法評価・流 ます。吸引の演習を行い	台療について習得し	3 年	60	4		0		0		0	
0	小児障害 Pediatrics	小児に対する理学療法記 習得します。	平価・治療について	3 年	30	2		0		0	С		
0	神経筋疾患・ Neuromuscula disease & ca			3 年	30	2	0			0		0	
0	予防 Prevention	予防理学療法について習	得します。	3 年	30	2	0			0	С	1	
0	理学療法課程 Physical the process	i ppy 理学療法過程について、	理解を深めます。	4 年	60	4		0			O		
0	動作分析論 I Motion analy I	動作・姿勢観察、からから s その記載方法を含めて関 します。	5.大・ナフ Lミ羽(4)	1 年	30	2		0		0	С		
0	動作分析論Ⅱ Motion analy Ⅱ	動作・姿勢観察、からから s その記載方法を含めて します。		2 年	30	2		0		0	С		
0	動作分析論Ⅲ Motion analy Ⅲ	動作・姿勢観察、からタ s その記載方法を含めて写 します。		3 年	30	2		0		0	С		
0	理学療法関連 論 I Related to P technique I	術 トランスファーや問診な 上で必要な実技やコミニ 施できるよう実技を行い	ュニケーションを実	1 年	30	2			0	0	С		
0	理学療法関連 論 II Related to P technique II	術 トランスファーや問診な 上で必要な実技やコミニ 施できるよう実技を行い	ュニケーションを実	2 年	30	2			0	0	С		

0	理学療法関連技術 論Ⅲ Related to PT technique Ⅲ	トランスファーや問診など理学療法を行う 上で必要な実技やコミュニケーションを実 施できるよう実技を行います。	3 年	30	2			0	0		0		
0	地域理学療法学 Community- based PT	地域理学療法の意義・現状について習得します。	3 年	30	2	0			0		0		
0	地域保健・福祉・ 生活環境論 Health & Welfare & Environment	保健・福祉の概念を知り、関連法規についても習得します。社会的な生活環境の理解 を深めます。		30	2		0		0		0		
0	臨床実習 I Clinical Practice I	臨床現場の見学や基礎的な体験を通じて理 学療法士の仕事を理解することを目標とし ます。		40	1			0		0	0		
0	臨床実習Ⅱ-1 Clinical PracticeⅡ-1	理学療法検査を安全、正確に行えるよう臨 床現場で学習します。	3 年	80	2			0		0	0		0
0	臨床実習Ⅱ-2 Clinical PracticeⅡ-2	臨床実習指導者のもと、障害像の理解を行 うよう検査・評価を経験します。	3 年	160	4			0		0	0		0
0	臨床実習Ⅲ-1 Clinical PracticeⅢ-1	臨床実習指導者のもと、理学療法業務全般 について経験し、習得します。	4 年	560	14			0		0	0		0
0	臨床実習Ⅲ-2 Clinical PracticeⅢ-2	訪問リハビリや通所リハビリの見学を通し て、介護保険分野の理学療法士の役割を理 解します。	4 年	40	1			0		0	0		0
0	国家試験対策講座 Seminar for National Examination	国家試験過去問題などを解答・解説し、国 家試験の傾向・対策を習得します。	4 年	120	8	0			0		0		
0	理学療法総合演習 I Integrated seminar to PT I	1年生から3年生の横断的なグループでワー クを行い、臨床的な思考を身に付けます。	1 年	30	2		0		0		0		
0	理学療法総合演習 Ⅱ Integrated seminar to PT Ⅱ	1年生から3年生の横断的なグループでワークを行い、臨床的な思考を身に付けます。	2 年	30	2		0		0		0		
0	理学療法総合演習 Ⅲ Integrated seminar to PT Ⅲ	1年生から3年生の横断的なグループでワー クを行い、臨床的な思考を身に付けます。	3 年	30	2		0		0		0		
0	フィールドワーク I Fieldwork I	現場に出向いたり、対象者に来校していた だくなどの実践から理学療法の理解を深め ます。	1 年	15	1		0			0	0		0
0	II Fieldwork II	現場に出向いたり、対象者に来校していた だくなどの実践から理学療法の理解を深め ます。	2 年	15			0			0	0		0
	合計	81科目				単位	Z時	目 :	3490)(191	単	位)

卒業要件及び履修方法	授業期間等	Ē
履修すべき学科目のうち、履修を認定されない学科目(不合格)が1科目以上あれ	1 学年の学期区分	2期
ば、原則進級・卒業できない。	1 学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合 については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。